



# 武蔵境で カーシェアリング はじめました



## はじめに



JR中央線&西武多摩川線「武蔵境」駅から徒歩6分の場所でカーシェアリングのサービスを開始して1年以上が経ちました。

アース・カーという会社のフランチャイズ※に加盟し、HONDAのフィット(もちろん中古です)を購入し、武蔵野市境2丁目に駐車場を借り、『アースカー武蔵野境2丁目ステーション』(カーシェアリング用の車両設置場所をステーションと呼びます)として2013年3月からサービスを開始しました。

武蔵境という街やカーシェアリングという言葉に馴染の無い方に、街のことやカーシェアリングを知ってもらいたいと思い、この小冊子を作りました。

鉄道の高架化で急激に街の風景が変わる「武蔵境」や、自動車を所有するのではなく、皆でシェアしようとする「カーシェアリング」に少しでも関心を持っていただけたら幸いです。

### 目次

- ・はじめに
- ・自己主張しだした「武蔵境」という街
- ・カーシェアリングってなに？
- ・カーシェアリングの仕組みと利用方法
- ・カーシェアリングの歴史
- ・国内のカーシェアリング最新状況
- ・カーシェアリングをFC展開するアース・カー
- ・アース・カーに参加しよう!
- ・ステーションのご案内
- ・奥付&リンク

フランチャイズ※一方が自己の商号・商標などを使用する権利、自己の開発した商品(サービスを含む)を提供する権利、営業上のノウハウなど(これらを総称してフランチャイズパッケージと呼ぶ)を提供し、これにより自己と同一のイメージ(ブランド)で営業を行わせ、他方が、これに対して対価(ロイヤルティ)を支払う約束によって成り立つ事業契約。(ウィキペディアより)

## 自己主張しだした「武蔵境」という街

---

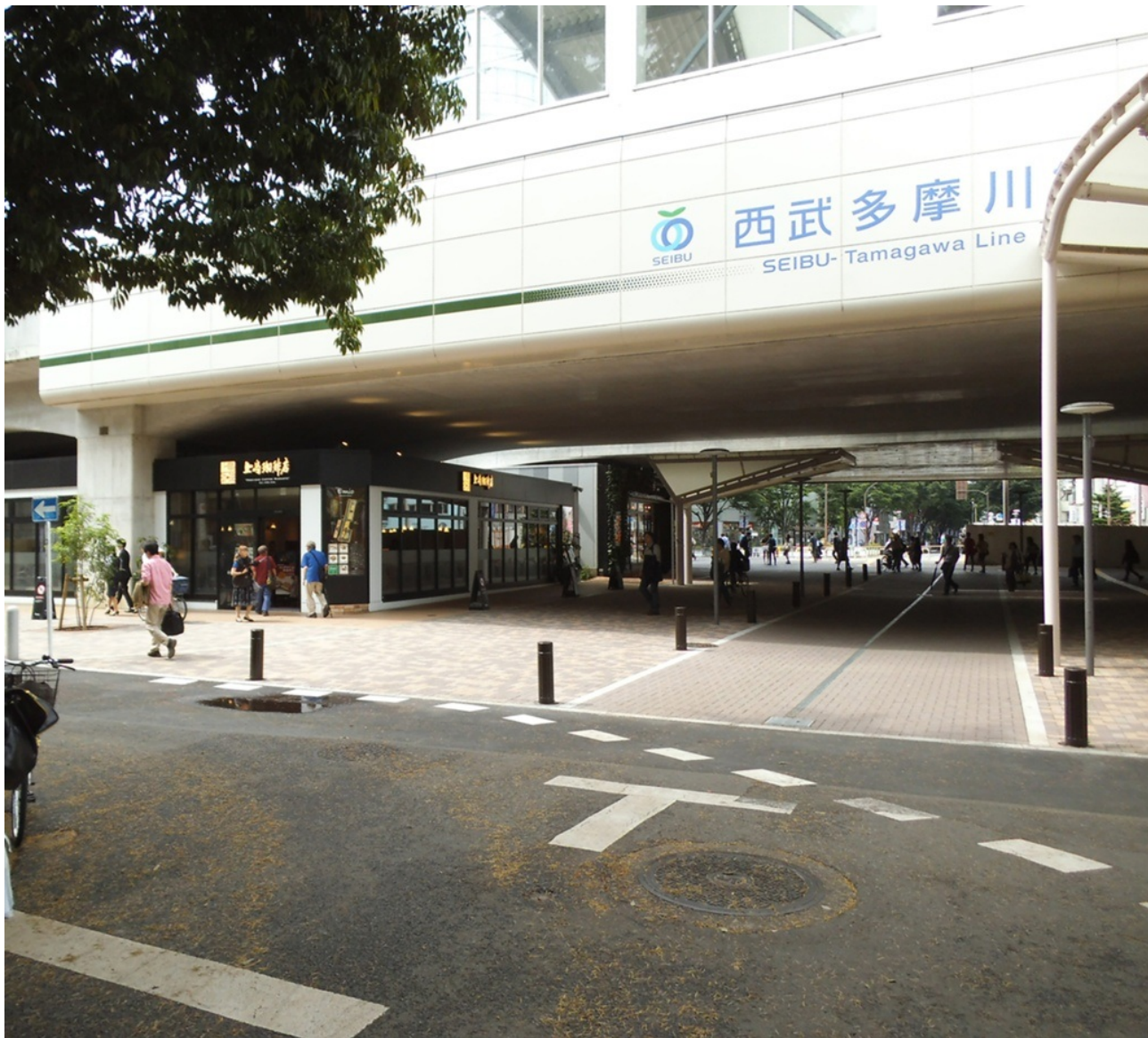


JRの中央特快、通勤快速の停車駅に加え、総武線・地下鉄東西線の始発駅という、お隣の「三鷹」や、常に「住みたい街」「住んでよかった街」の上位に選ばれる「吉祥寺」と比較すると、「武蔵境」は各駅電車しか停車しないし、お洒落な店もほとんどなく、実に地味な存在でした。

しかも、過密ダイヤの中央線が「開かずの踏切」を生み、それが原因で町は完全に南北に分断されていました。

そんな「武蔵境」もJR中央線の「三鷹」～「立川」間と「武蔵境」を始発とする西武多摩川線の一部を高架化(2012年完成)したことで、長年南北を遮断していた「開かずの踏切」をなくすことができました。

現在、南北を貫く道路が何本も造成され、その周辺にはオシャレなお店が何軒も出店され、急激に変化し、街がイキイキと自己主張しだしたように感じます。



そんな「武蔵境」で始めたのが「カーシェアリング」というサービスです。

カーシェアリング...？

あまり馴染みの無い言葉かも知れませんね。

では、カーシェアリングについて少し説明いたしましょう。

## カーシェアリングってなに？

「カーシェアリング」の「カー(Car)」は車のことですが、後半の「シェアリング(Sharing)」とは、共有する、分かち合う、といった意味があります。要するに「カーシェアリング」とは、自動車を共同で利用する仕組みのことです。車を所有するには、車両購入費の他、自動車取得税、自動車税、自動車重量税、自賠責保険代、自動車保険代、車検代、ガソリン代、さらに駐車場といった維持費が必要になります。このように所有すると維持管理の費用が意外と嵩む自動車ですが、実際どれほど利用しているのでしょうか。

1週間の内、一体どれだけの時間、車を使いますか？

1年間で、一体どれほどの距離を走りますか？

よく考えてみると、高いコストをかけて車を所有することと、実際の利用頻度がバランスしていないケースが多いのではないのでしょうか。

そうなる、自分で車を所有するのではなく、カーシェアリングで共同利用するほうが、圧倒的にコストパフォーマンスが良いことに気づきます。

### 北多摩 鉄道沿線別 乗用車世帯保有率比較

	世帯数	乗用車	普通・小型	軽乗用	乗用車保有率	
西武(新宿&池袋)沿線	西東京市	82,605	48,812	43,220	5,592	59.09%
	小平市	77,975	52,577	45,840	6,737	67.43%
	東村山市	59,048	45,396	37,561	7,835	76.88%
	東久留米市	46,431	35,096	29,618	5,478	75.59%
	清瀬市	29,797	21,422	17,503	3,919	71.89%
中央沿線	武蔵野市	69,445	28,461	26,331	2,130	40.98%
	三鷹市	84,611	43,155	38,979	4,176	51.00%
	小金井市	54,359	26,962	24,262	2,700	49.60%
	国分寺市	55,135	30,624	27,281	3,343	55.54%
	国立市	33,305	19,845	17,585	2,260	59.59%
	立川市	74,768	59,858	49,514	10,344	80.06%
京王・小田急沿線	狛江市	28,741	18,215	16,448	1,767	63.38%
	調布市	102,006	53,646	48,277	5,369	52.59%
	府中市	107,695	68,136	59,515	8,621	63.27%
	多摩市	62,964	44,696	38,815	5,881	70.99%
	673,029	393,598	347,007	46,591	58.48%	

※世帯数=平成17年国勢調査

※乗用車数(単位:台)=警視庁交通年間 平成22年版

では、カーシェアリングとレンタカーとの違いとは何でしょう。

●レンタカーは不特定多数の人に車を貸しますが、カーシェアリングは事前に登録された会員だけが利用できます。

●レンタカーの貸し出しは、半日や一日単位が基本ですが、カーシェアリングの利用時間の単位は15分だから、近場の買い物や子どもの塾の送迎など、ちょっとした用事にも利用できます。

●レンタカーでは返却時にガソリンを満タンにして返すことが義務付けられますが、カーシェアリングでは、保険料金もガソリン代も負担しなくて良いのです。

次ページで、私がFC加盟したアース・カーのカーシェアリングの仕組みと利用方法について、もう少し詳しく説明いたします。



## カーシェアリングの仕組みと利用方法

『アース・カー武蔵野境2丁目ステーション』で提供するカーシェアリングサービスは、24時間無人管理のシステムが導入されています。

会員は、インターネットで予約を入れ、駐車場に行き、会員カード（ICカード）でドアロックを解錠し、車内に設置されたキーを使って車を運転します。

### ※利用の流れ

#### 予約

携帯、PCから、希望の車両と時間を予約します。

(会員登録いただくとログイン後マイページより予約できます。)

#### 解錠

F e l i c aカード（交通系ICカード、おサイフケータイ等）を点滅しているカードリーダーにかざして解錠します。

助手席前のグローブボックスに車のキーが入っているので、そのキーで利用を開始します。

#### 利用

15分間のチョイ乗りから長距離移動まで、ご自由に選択ください。

ショッピング・トラベル・デート・ビジネス等、短時間・長時間思いのままにご利用ください。

#### 返却・施錠

キーを最初に抜いた場所にお戻しください。

その後、F e l i c aカードをカードリーダーにかざして、ドアロックを完了させます。

#### 支払い

ご利用1か月ごとに、最初にご登録いただいたクレジットカードにて、お支払いいただきます。





車のカギは助手席前のグローブボックスにあります

※利用料金について

《アース・カー武蔵野境2丁目ステーション『フィット』をゼロプラン会員として利用の場合》

初期費用

・入会金はありません。0円です。

・ICカード代

お手持ちのFellcaカード(交通系ICカード、おサイフケータイ等)をご利用になる場合は、  
会員カード代はかかりません。

会員カード発行を希望される場合は1,500円かかります。

年会費や月会費

・年会費や月会費といったものはありません。0円です。

しかも、

・保険代 0円

・ガソリン代 0円

利用にかかる料金(時間料金+距離料金)

・時間料金 175円(税込)/15分

・距離料金 15円(税込)/1km

※2014年7月現在

その他、お得な割引制度もあります。

・1回の利用が3時間以上の場合、時間料金について「乗って得割」が適用できます。



(距離料金は別途加算されます)

・夜間(21時～翌9時)の利用には、時間料金について「乗って夜割」が適用できます。

(距離料金は別途加算されます)

「乗って得割」と「乗って夜割」を併用することはできませんが、料金計算は、システム側でいた。

「乗って得割」を使うと、15分単位175円の時間料金が 3～6時間は20%OFFの140円で計算し、6～12時間は70%OFFの53円で計算。そして、12～24時間は80%OFFの35円で計算します。(なお、24時間で割引は一度リセットされ、最初のカウントに戻ります。)

では、以下で24時間利用にした場合の時間料金を計算してみましょう。

最初の3時間分	175円×12 (15分間が12回) =2,100円
次の3～6時間分	140円×12 (15分間が12回) =1,680円
次の6～12時間分	53円×24 (15分間が24回) =1,272円
次の12～24時間分	35円×48 (15分間が48回) =1,680円

-----  
合 計 6,732円

単純に24時間の利用を15分間175円で計算した場合、175円×96 (15分間が96回) =16,800円となりますから、「乗って得割」の適用で、凡そ6割が割り引かれたこととなります。

利用した24時間の間に100km走行したとすると、距離料金は 15円×100=1,500円。

時間料金6,732円と距離料金1,500円の合計8,232円が今回の料金となります。

(保険代もガソリン代もゼロです。)

仮に、利用中にガソリンが半分以下になり補給を行いたい場合、車内に設置された車載ハンドブック (バインダー) に入っている給油専用カード(国内主要11社で利用可能な給油専用カード)でお支払ください。

※保険について

アースカーの全ての車両は保険加入済みであり、保険料は利用料金に含まれています。

万が一の事故の場合でも以下の範囲で補償されます。

なお、一定の条件下では保険が適用されない場合があります。「保険適用外事象」「免責・免責補償」「ノンオペレーションチャージ」などについてはアースカーのホームページでご確認ください。

※2014年7月現在

## 保険概要

保険項目	補償内容	
対人保険	1人当たり	無制限
対物保険	1人当たり	無制限
人身傷害(補償)保険	1人当たり	<p><b>6,000万円</b></p> <p>搭乗者の自動車事故によるケガ(死亡・後遺障害も含みます)につきましては、運転者の過失割合にかかわらず、1名につき6,000万円を上限に損害額を補償いたします。(補償限度額を超える損害につきましては、会員の負担となります。)</p>
搭乗者傷害保険	1人当たり	<p><b>1,000万円</b></p> <p>搭乗者の自動車事故による死亡・後遺障害の場合、1名につき1,000万円を上限に補償いたします。入院の場合、一日につき7,500円、通院の場合、一日につき5,000円を補償いたします。※補償期間は、事故発生時より180日を限度とします。</p>
レッカー現場急行サービス	<p>車両が事故・故障により自力走行不能となった場合に、現場から60km以内の修理工場まで、レッカー牽引・搬送を無料で行います。</p>	
落輪引き上げ・乗り上げ時の引き下ろし	<p>車両が落輪や縁石等への乗り上げにより自力走行不能となった場合に、引き上げ・引き下ろし作業を無料で行います。</p>	

## カーシェアリングの歴史

---

「カーシェアリング」は、スイスが発祥といわれています。

1970年代、大量の車両が都心に流入したことで、行政主導で大規模な車両流入規制を行いました。

都市には路面電車やバスといった公共交通を充実させ、市民の足を確保しましたが、やはりクルマを利用したいというニーズはありました。

1987年、クルマが必要な住民らは都心では車が持てないため郊外に共同で車を持ち始めました。これがカーシェアリングの始まりといわれており、その後、この協同組合形式でクルマを共有する仕組みがスイス全土に広まり、複数の組合が併存しながら会員を増やしていった結果、1997年には車両760台、会員1万7400人まで急増しました。そして、それらの組合を統合した形で新しい企業が生まれ、現在の会員数は10万人以上になっています。

スイスでカーシェアリングが普及・成長するのを追うように、ドイツやイギリスなど、ヨーロッパ各地でもカーシェアリングが広がり、やがて、自動車大国のアメリカや日本にも広まってきました。

特に日本は、「都市人口の過密さ」「公共交通機関の発達度」「それらと併用したクルマでの移動距離の短さ」など、スイスとの共通点が多いことから、将来的にはスイス並みの普及率まで成長するのではないかとされています。



図書館、生涯学習センター、市民活動センター、青少年センターといった複数の機能を融合させた

武蔵野市立『ひと・まち・情報 創造館武蔵野プレイス』

## 国内のカーシェアリング最新状況

---

では、我が国のカーシェアリングは、どんな状況にあるのでしょうか？

1988年に「外車専門」のカーシェアリングをスタートした企業が出現しましたが、2年で事業譲渡しています。

その後、ほとんど動きが見られませんでした。2002年に金融事業を営み、傘下にプロ野球球団も持つO社が事業参入したのを皮切りに、レンタカー関連、駐車場関連、自動車関連、マンション関連の事業者など様々な業種から参入が相次いでおこり、都心の駅周辺の人口密集地などを中心に、ステーション数、車両数ともに急増しています。

ステーションや車両など供給量の増大に伴い、一般ユーザーへの認知度、利便性が向上、その結果、会員数も急増中という状況で、2002年の車両数が21台、会員数50人に対し、10年後の2012年には車両数6,477台(約308倍)、会員数167,745人(約3,355倍)に拡大しています。

一方、カーシェアリング事業の最大の課題は、安定した黒字を出すのがまだ難しいことです。

例えば、米国で76万人の会員数を誇ったジップカーは2011年4月に米ナスダック市場に上場したものの、安定した黒字化が達成できず株価が低迷し、2013年1月に米レンタカー会社エイビス・バジェット・グループに4億9100万ドルで買収されています。

また、国内最大手のT社は2005年2月に参入し、8年半後の2013年8月に初めて単月黒字を出すことができたという状況です。(累計は赤字です)

2011～2012年にかけては中堅事業者三社の自己破産、事業撤退もありました。

このように、急激に膨張している半面、新規参入するには、車両購入などに先行投資が必要であり、保険や税金、ガソリン代やメンテナンスなど、維持・管理費もかかり、黒字化までの道のりがけっこう険しい事業だと言うのが、実際に体験して感じます。



市内の交通の不便な地域を解消して、高齢者や乳幼児連れでも、気軽に安全にまちに出られることを目的に運行している武蔵野市のムーバス

## カーシェアリングをFC展開するアース・カー

---

現在、日本では、無人拠点でカーシェアリングを行う事業者に対して、専用のオンラインシステムで車両管理を行うよう法令で義務付けられています。

レンタカー業者や駐車場展開事業者などが、自ら会員を募り貸出事業として展開するのに対して、自らはフランチャイズ本部として、独自に開発したカーシェアリングの車両管理システムを他者に提供する事業者も出現してきました。それが日本で唯一、カーシェアリングのFC展開を行うアース・カーです。

現在、アース・カーは国内最大のT社、それを追うO社、C社に続く業界4番手に位置します。

「レンタカー事業を行ってきた会社が、派生サービスとしてカーシェアリングに取り組」んだり、「貸し駐車場にプラスしてシェアリング用のクルマを設置」というケースが多い中で、カーシェアリングをフランチャイズ(FC)展開するアース・カーという会社は、どんな会社なのでしょうか？

株式会社アース・カーは、2009年12月に株式会社I Sホールディングスが設立した業界初の個人も含めたフランチャイズ型カーシェアリングモデルを全国展開する会社で、親会社となる株式会社I Sホールディングスは、傘下に「ASPサービス」会社やインターネット経由で売買を行う金融事業会社など、IT及び金融を主軸として展開する資本金6億円の持株会社です。親会社が持つIT技術と地域でフランチャイズに参加した各オーナー独自の創意工夫が重なり、以下のような特徴を持つサービス展開がなされています。

「プリウスといったエコカーからBMWやベンツといった外車まで幅広い車種」

「24時間365日の自社コールセンターによるサポートを実施」

「会員カードの他、おサイフケータイや交通系ICカードでも乗車が可能」

### 株式会社アース・カー会社概要

社名：株式会社アース・カー（EarthCar Co.,Ltd.）

代表者：代表取締役社長 遠藤 昭二

設立年月日：2009年12月24日

沿革：2009年12月 I Sホールディングス カーシェアリング事業推進室設置

2009年12月 「株式会社アース・カー」として会社設立

所在地：東京都千代田区丸の内1-11-1 パシフィックセンチュリープレイス丸の内27F

TEL：03-6812-2288

FAX：03-3211-3311

資本金：400,000,000円

株主：株式会社I Sホールディングス

## アース・カーに参加しよう！

---

アース・カーのカーシェアリングを利用できるステーションは、東京都内を中心に約260ヶ所あります。(2014年5月現在)

フィットやプリウス、ベンツやBMWなど様々です。

買い物の足代わりにコンパクトカーを使う日もあれば、気の合う仲間との遠出にキャンピングカーを使ってみたり、彼女とのデート、バリバリの高級車でお迎えしたり……。

アース・カーの会員になれば全国のアース・カー車両が使えます。

さあ、まずは『会員登録!』をしましょう。

### 1.新規入会

武蔵野境2丁目ステーション専用ご利用券 1,000円分プレゼントいたします！  
(有効期間：2014年7月18日～9月30日まで)

入会ページに事業所Noとキャンペーンコードを入力して、武蔵野境2丁目ステーション専用ご利用券(1,000円)をゲットしてください。

事業所No (5桁) 00185

キャンペーンコード(8桁) 95871548

PC・ケータイ・スマホ ⇒ <http://www.earthcar.co.jp/>

フリーアクセス ⇒ 0800-800-3738



- ・ガソリン代 込！
- ・保険代 込
- ・ナビ・ETC 標準装備！（ETCカードはご持参ください）
- ・ジュニアシート(4-12歳用 36kg未満)無料で使用可能
- ・初心者マーク、高齢者マークはハッチバックにあります。
- ・24時間365日いつでも利用！いつでも返却可能！
- ・ご利用は15分単位！
- ・携帯・PCで入会手続き後、すぐにご利用いただけます！





大学も複数あり、学生街の一面も持つ武蔵境

## ステーションのご案内

武蔵境でスタートしたカーシェアリング・ステーション「アース・カー武蔵野境2丁目ステーション」と車両について、ご案内させていただきます。

住所：

東京都武蔵野市境2丁目26-5

コーポハイブリッジ駐車場 No1

交通アクセス：

J R 中央線及び西武多摩川線：武蔵境駅より

徒歩6分

(日本獣医科学大学 第二校舎・馬場斜向かい)





車種:  
 ホンダ フィット 2006年式  
 装備品:  
 ETC 有  
 カーナビ 有  
 ハンドル 右  
 ミッション AT

タバコ 禁煙

オーディオ DVD/CD

ジュニアシート (4-12歳用 36kg未満)

スマホ/タブレット充電器(アンドロイド用)





お役立ちの車内備品

## 武蔵境でカーシェアリングはじめました

<http://p.booklog.jp/book/87700>

著者 : nunotan

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/nunotan/profile>

発行日 2014年7月18日  
発行人 布川 眞  
発行所 有限会社コネクション  
東京都府中市多磨町2-5-67 〒183-0002  
電話 042-352-2681(代)  
協 力 株式会社アース・カー  
定価:0円

### 他社の商標について

本書上で記載されている会社名および商品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

- ・ Felicaはソニー株式会社の登録商標です。
- ・ おサイフケータイは株式会社NTTドコモの登録商標です。
- ・ QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

- ・ アース・カーの詳細、入会のお申し込みは以下まで....

<http://www.earthcar.co.jp/?fc=00185>

24時間対応のフリーダイヤル : 0800-800-3738

- ・ 武蔵野境2丁目ステーション **Face book**

<https://www.facebook.com/musashino.sakai>

- ・ 交通エコロジー・モビリティ財団

(カーシェアリング情報ページ)

[http://www.ecomo.or.jp/environment/carshare/carshare\\_top.html](http://www.ecomo.or.jp/environment/carshare/carshare_top.html)

◎わが国のカーシェアリング車両台数と会員数

[http://www.ecomo.or.jp/environment/carshare/carshare\\_graph2014.2.html](http://www.ecomo.or.jp/environment/carshare/carshare_graph2014.2.html)

◎全国のカーシェアリング事例

[http://www.ecomo.or.jp/environment/carshare/carshare\\_list.html](http://www.ecomo.or.jp/environment/carshare/carshare_list.html)

- ・ カーシェアリング比較**360°**

<http://www.carsharing360.com/special/market/1202.html>

◎サービス提供会社別最新状況

<http://www.carsharing360.com/list.html>

◎カーシェアリング市場動向

<http://www.carsharing360.com/special/market/1304.html>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/87700>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/87700>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ